

＝令和元年度早川南小学校だより＝

は る き



令和元年9月20日

No.23

校長 坂野修一

青少年赤十字活動研究指定校について



暑さ寒さも彼岸までという言葉があります。まさに、残暑と初秋を感じながらの運動会練習でしたが、いよいよ1週間後には運動会本番を迎えます。この間、天候にもわりと恵まれ、順調に練習がこなせてきたのかなあとと思っています。心配なのは天候…。今年こそは、秋空のもとで運動会ができるよう、今日からの1週間は、週間予報を気にしつつ、晴天祈願の毎日です！

さて、以前お知らせしましたが、本校は、早川中学校、北小学校とともに、令和元年度～2年度にかけて、青少年赤十字研究指定校を受けています。その青少年赤十字とは…

児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。

上記の目標を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、主体性を育むために「気づき 考え 実行する」という態度目標を掲げています。実践目標も、態度目標も、どちらもこれまで学校教育において大切にしてきたことではありますが、改めて、このことを意識した日々の実践を行っていきたいと考えています。

赤十字の防災教育には以前より定評があり、災害が起きた時に、子どもたちが自分自身のいのちを守るための知識と行動力を身につけることを目的に作成された、青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」があります。子どもたちが主体的に防災に取り組めるよう、「気づき、考え、実行する」力を重視し、「自然災害の正しい知識」「自ら考え、判断し、危険から身を守る行動」を災害ごとに選択できる映像教材や「思いやり、優しさ、いのちの大切さ」「コミュニケーション力」「想像力」を育むテキスト教材・資料を収録されています。平成27年度に発行されて以来、全国各地の学校に配布され、本校でも過日の避難訓練では、その映像教材を使って勉強をしたところです。

今年度は、武川小学校と武川中学校がこの研究指定を受けており、11月22日(金)に研究発表会が行われます。本校でも、その日は全職員が授業研究会に参加し、先進的な取り組みを進めている学校から多くのことを学んできたいと思っております。当日の児童下校が早まる予定ですので追って連絡をさせていただきますが、趣旨をご理解いただけますと幸いです。

なお、このほど、日本赤十字社山梨県支部の方で、指定を受けた早川町内3校に対して、態度目標である「気づき 考え 実行する」の横断幕を作成していただきました。2階のベランダに掲示するつもりです。この目標を常に意識した子どもに育つよう、学校教育全般において子どもたちを指導してまいりたいと思います。



祝 ラグビーワールドカップ開幕！ 頑張れ日本！